挑戦を、日本の力に。

みずほ銀行　取締役頭取
加藤 勝彦

ともに挑む。ともに実る。
MIZUHO

スタートアップが未来を動かす

スタートアップは成長戦略を支える中枢
日本経済の未来を担う存在

政策の変遷

2013
構造改革
規制緩和

▶

2021
新しい
資本主義

▶

2026
戦略分野
成長投資

経済波及効果※1

創出GDP ※2 **25.7** 兆円
（対名目GDP比 約4%）

GDP成長率 **15.0** %
（日本全体の成長率 約4.7%）

※1 出典：経済産業省「スタートアップエコシステム調査2026」
※2 2025年にスタートアップの経済活動により創出された付加価値（直接効果+間接波及効果）の合計

〈みずほ〉は
スタートアップと、ともに挑む

スタートアップと、新たな産業創造に挑む
それが、〈みずほ〉の受け継ぐ使命です

〈みずほ〉の源流

150年の挑戦の歴史
産業貢献のDNA



渋沢 栄一氏



安田 善次郎氏

写真提供：国立国会図書館

企業理念・パーパス



エコシステムの課題に向き合った“10年”
〈みずほ〉は独自の体制を築いてきました

伝統的な金融の打破

創業から上場後の成長まで
一気通貫の長期伴走支援

現場・本部・審査・プロダクト
スタートアップ特化の機能

オープンアライアンス

VC・大企業・地域金融機関等
強固なネットワーク・共創体制

UPSIDERのグループイン
新たな金融価値の創出

独自の
付加価値

自らも挑戦者として「これまでにない支援の形」を探求

〈みずほ〉は、過去ではなく、
未来を見るファイナンスに挑み続けます

現場・本部・審査の一体運営



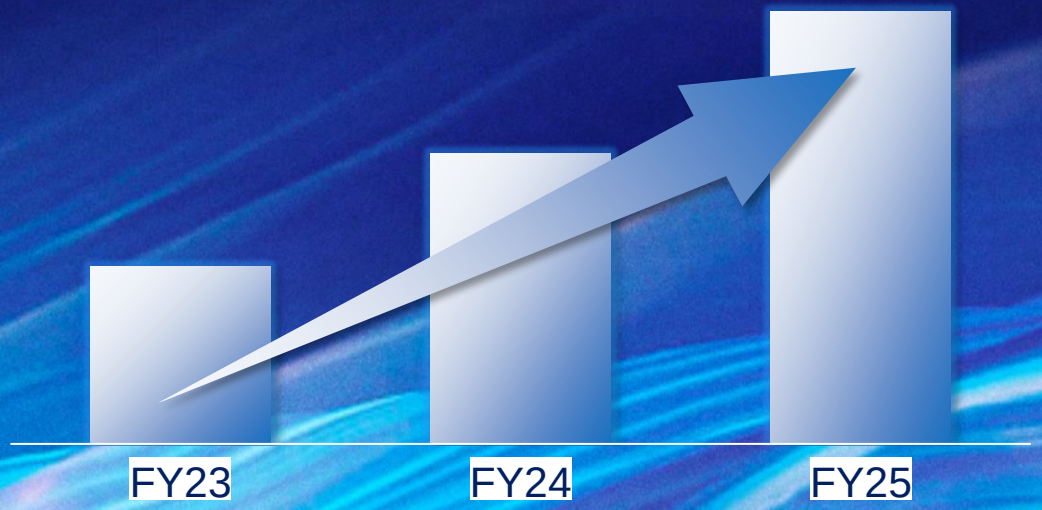
ファイナンスの実績

新規実行額 ※FY23-25累計

1.0兆円

融資残高

2.0倍



〈みずほ〉は、”グループ一体”で
スタートアップの挑戦を支えていきます

みずほキャピタル

グロース領域中心に
先駆的な取り組み

みずほ総合研究所

BKシンクタンク※機能
政策支援等の実績

みずほ証券

国内トップレベルの
新興IPO支援実績

みずほ信託銀行

上場後を見据えた
資本政策支援に強み

BLUE LAB

シード・アーリー
特化の探索ファンド

UPSIDER

AI与信を強みとした
新たな金融サービス

NestBlue

ディープテックの
社会実装を支援

※みずほ総合研究所はみずほ銀行内の組織の名称です

スタートアップの成長実現へ〈みずほ〉のコミットメント

新たな“想い”を掲げる

挑戦を、日本の力に。

スタートアップの挑戦が、未来を動かす力になる。
みずほは、あなたの挑戦に寄り添い、
ともに、新しい価値を創りだしていきます。

新たな“旗”を掲げる

STARTUP MIZUHO

挑戦を、日本の力に。

政府が成長戦略の旗振りを強化する今こそ、〈みずほ〉は官民共創へ コミットメントします

政府

日本成長戦略

- 戦略17分野
- スタートアップ総力創出パッケージ

官民共創でスタートアップの挑戦を支える

外部環境

MIZUHO

経営コミット

- 資金供給の牽引
- 成長支援機能拡充

成長へ、ともに挑む

2030 年までに（FY26-FY30）※

新規投融資実行額

新規実行金額※1の累計

※1 上場スタートアップ含む

+2.0 兆円超

IPO・M&A支援

IPO主幹事・M&Aファイナンス・FAS※2の累計

※2 Financial Advisory Service

+500 社超

プロ人材育成

スタートアップ支援エキスパート※3の育成を強化

※3 社内認定制度/人的資本KPIで開示

+100 名超

※ 現時点の目標であり、達成を保証するものではありません

ともに挑む。ともに実る。

MIZUHO

＜ご留意事項＞
本資料は、みずほ銀行のスタートアップ支援に関する取組みおよび考え方をご紹介することを目的としたものであり、特定の金融商品、融資その他の取引を勧誘するものではありません。
本資料に記載された数値・実績は、特に記載のない限り、作成時点で入手可能な情報に基づくものです。将来の目標、計画および見通しは、一定の前提に基づくものであり、将来の実績を保証するものではありません。
融資・投融資その他の金融サービスのご利用にあたっては、所定の審査があります。審査の結果、ご希望に添えない場合があります。
本資料に記載された実績・取組みには、みずほ銀行およびみずほフィナンシャルグループ各社のものを含みます。
本資料に記載された統計・調査結果等については、各出所の公表資料をご参照ください。数値には試算値・推計値を含む場合があります。